こども部会　平成30年度の実施状況

資料№５

１　参加事業所

　地域生活支援センターこまくさ、相談支援事業所みずほ、支援センターささゆり、発達支援センターめだか園、高田特別支援学校白嶺分校、ひすいの里総合学校、

糸魚川総合病院、糸魚川保健所、糸魚川市（こども課、こども教育課、福祉事務所）

２　実施状況

　　部会：平成30年５月から11月まで　４回開催

３　実施した内容

　（１）各事業所、関係機関の支援状況・情報交換、今年度の取り組み

　　・医ケア児の支援についての課題

　　・相談支援体制の課題

　　　　などについて意見が出され、今年度はケースからみえてくる地域の課題や実態把握のための調査などについて検討したい。

　（２）ケースからみえてくる地域課題

　　・事前に提出のあった３件の事例について、グループに分かれての事例検討。

　　　その事例からみえてくる、地域の課題について拾い上げた。

　（３）手帳所持の現状とアンケート調査の実施について

・18歳以下の障害者手帳（身体・療育・精神）所持者の現状を把握するため、持っている手帳の種類と利用している福祉サービスについてまとめた。相談員が支援に付いている人数が少ないことや、放課後等デイサービスの利用者が多いことなど、一覧にしてみることで改めて課題等を確認することができた。

・これらの手帳を所持する子どもの保護者に対し、福祉サービスの利用希望や利用する中で大変に感じていること、また困った時の相談先などについて、アンケート調査を実施したいということで、大まかな項目を示し、今後部会の中で内容を詰めていくこととした。

・また、糸魚川総合病院との合同調査（レスパイト入院に関する調査）の実施について報告した。

　（４）合同調査の中間報告とアンケート調査の内容について

　　・糸魚川総合病院とのレスパイト入院に関する調査について、現在手元に届いている分について、大まかな内容を報告する。

　　・アンケート調査については、質問項目について意見を聞いた。アンケートは、今年度中に実施し、次年度以降の事業の検討に活用していきたい。

４　今後の予定

　　・アンケート調査の実施に向けて準備を進める。